

# くろかわらばん

平成30年12月発行 第31号



平成30年10月運動会より

\*\*\*\*\*病院理念\*\*\*\*\*

私たちは地域の方々に愛され  
安心して利用できる病院を目指します

\*\*\*\*\*

な い よ う

- 2P 連載企画「コミュニケーションVol.1」
- 3P 地域連携室からのお知らせ
- 4P 認知症疾患医療センター通信Vol.14
- 5P 黒川展覧会
- 6P 外来診療案内・お知らせ



# コミュニケーション Vol.1

長い冬の始まりを予感させるこの頃となりました。

さて、当院の広報誌「くろかわらばん」では今号より様々な部署で勤務する職員にスポットを当てて、「日ごろのコミュニケーションで意識をしていること」について語ってもらおうという企画を始めました。皆様とお顔を合わせることのある職員もいればそうでない職員もいるかと思しますので、紙面を通して皆様と心を通わせることができればと思います。

第1回目は外来看護師として勤務する秋野幸子をご紹介します。



こんにちは、外来で看護師をしている秋野と申します。今日は私が普段コミュニケーションをする際に気を付けていることについてお伝えしようと思います。

外来看護師 秋野幸子

コミュニケーションといえば、実は私はおしゃべりをするのが大好きなんです。友人とのおしゃべりは時間を忘れて過ごすことが多いのですが、仕事では時間を忘れてとまではいきませんよね。

さて、私は今年の4月に病棟から外来へと勤務異動となりました。外来患者さんは限られた時間で診察や検査などを受けて帰宅されるため、病気を抱えて日常生活を送る患者さんが「困っていること」「心の中にある思い」、また「家族の方が伝えたいこと」を診察場面でお話ししていただくことが治療には重要となります。

また、少しでも症状を改善できる手段や解決につながる方法を看護師より提案していけるように患者さんの言葉に耳を傾けています。患者さんやご家族には伝えたいことを語ってもらえるように、「初対面の方でも話しやすい環境作り」と「緊張をほぐすような言葉掛け」に気を配っています。

なかなか言葉が出てこない患者さんに対しては表情や動作からこちらに伝えたいことを想像しながら受け答えするなど、おしゃべり好きな私でも単なるおしゃべりにならないようなコミュニケーションを意識しています。

緊張して不安や心配の中、来院されている患者さんやご家族の方々に笑顔で接し、説明や案内を分かりやすく丁寧にお伝えすることで、継続的に、また定期的な治療を必要とする患者さんが安心して療養に向き合えるような配慮を外来場面に今後も行っていきたいと思っています。



# 地域連携室からのお知らせ

今年も病院と地域の体験交流会が開催されました！！

病院から退院された方が、地域で安心して生活するためには地域関係機関と病院のつながりや連携は欠かせません。地域と病院のつながりや連携を深めるため、平成30年11月1日に新発田・村上保健所、地域生活支援センターはまなすの主催で下越圏域精神科病院と地域の関係機関との体験交流会が当院で開催されました。



この会は、平成24年度から社会資源見学会として行っており、病院スタッフが地域での役割などの理解を深めるため地域関係機関で体験実習を行っていました。平成27年度より体験交流会と名称が変わり実施されていましたが、昨年度より地域関係機関スタッフに黒川病院はじめ下越の4病院に来て頂き、病院見学や情報交換等を行い、精神疾患の治療の理解や連携を深めています。

今回は聖籠町、村上市の保健師、自立訓練施設「そら倶楽部」、グループホーム「スカイ」、障害児福祉サービス事業所「かどるあっぷ」、養護老人ホーム「ひめさゆり」などの地域関係機関に参加して頂きました。黒川病院からは看護師、作業療法士、臨床心理士、精神保健福祉士などが参加しました。当日は、当院事務長より黒川病院の概況について、当院地域連携室長より入退院の状況についてなどのオリエンテーションを受けた後、急性期病棟、慢性期病棟、社会復帰病棟、作業療法室、デイケア棟を見学しました。その後、情報交換を行いました。



次回は12月13日の予定です。自立訓練施設「はまなすホーム」、養護老人ホーム「ひめさゆり」、新発田竹俣特別支援学校いじみの分校、心の相談支援ウィング、胎内市、自立生活センター新発田などの地域関係機関が参加予定です。



地域関係機関の参加者からは、次のような意見を頂きました。

「どの病棟も地域移行を進めていることが分かった」  
「普段見ることができない所を見学でき、入院のイメージが変わった」  
「施設入所している方が、どんなところに入っているのか分かって良かった」

お問い合わせ



0254(47)2422 【代表】 黒川病院 地域生活支援課 地域連携室







# 認知症疾患医療センター通信

Vol.14



寒さが身に染みる季節となりました。今年も残すところあと僅かです。  
空気が乾燥しているので、風邪などひかないように手洗い・うがい・換気を心掛けたいですね。



## 介護教室&虹色カフェやまぼうし (10月10日)



同日  
開催



10月10日に「身近なものでできる健康体操」と題し、作業療法士による介護教室と、虹色カフェやまぼうし（認知症カフェ）を開催し、52名の方の参加がありました。

今回の認知症カフェは“スポーツの秋”ということで、ミニ運動会を開催し、玉入れやボール送り、仮装競争を行いました。院内保育所の子供たちも参加した玉入れでは、子供たちのパワーに圧倒されながらも、皆さん終始笑顔で過ごされていました。

当日は通常の介護教室よりも30分早い開始だった為、一部の参加者の方にご迷惑をおかけしてしまい、申し訳ありませんでした。来年度以降も継続して開催を予定していますので、興味のある方は是非ご参加ください。



## 胎内市 街あるき 声かけ見守り模擬訓練 (10月3日)

昨年度に引き続き、今年度も共催として、西条町1・2、本郷町地域を対象とした上記訓練を行いました。

当日は警察・消防の方にも協力して頂き、地域住民の方や病院、施設職員など総勢49名の参加があり、秋晴れの中、3人1組で“胎内米子さん”の搜索訓練に臨みました。訓練を通じて、道に迷って困っていても優しく見守ってもらえる、声を掛けてもらえる、そんな温かい街になると良いですね。



## 虹色カフェやまぼうし × 珈琲さとう (11月5日)

今年度2回目の虹色カフェやまぼうしは、若年性認知症の方にお声掛けし、当院近くの喫茶店を会場に開催！

当日はご家族（相談1名含む）4名と当事者の方2名が参加されました。特別なテーマは設けませんでした。時間を忘れて自由にお話のできたのではないのでしょうか。今回はオーナーさんのご厚意で、定休日の開催でしたが、他のお客さんも入って来られたりと、お店の人気ぶりも垣間見られました。参加者からも「こういった場所だと来やすい」との意見も聞かれ、今後も継続出来たら良いです。個人的には、珈琲ぜんざいのファンです♥



### ～ 認知症講演会のお知らせ～

- ◆ 日時：平成30年12月8日（土） 午後1時30分～3時30分（午後1時開場）
- ◆ 場所：胎内市産業文化会館 多目的ホール
- ◆ 内容：～認知症の当事者の思いから支援を考える～
- ◆ その他：主催は胎内市。申込不要・入場無料。



（黒川病院）認知症疾患医療センターでは、物忘れ外来の受診予約や入院、認知症に関する相談など、担当の相談員がお話を伺います。秘密は厳守されます。まずはお気軽にご相談ください。

お問合せ先：（黒川病院内）認知症疾患医療センター 医療相談員：宮下・伊藤・渡邊・脇川  
☎0254-47-2640（内線134） ※平日午前9時～午後5時まで



# 黒川展覧会

平成30年10月27日に胎内市黒川地区公民館にて黒川展覧会が開かれました。当院の患者さんの作品を展示していただきましたので、一部をご紹介します。



患者さんに丁寧に色塗りをしていただきました！



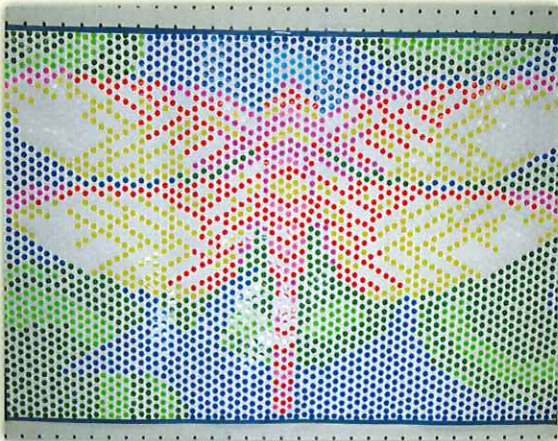
張子工芸

今回は大きな風船でミニオンと、来年の干支であるイノシシを作ってみました。

チラシを筒状にしたものでカゴを編み、その中に紙粘土で作った松茸やぶどう等の秋が旬の食べ物を詰め込みました。



あんでるせん手芸・粘土細工



番号によって色分けされた台紙にポイントシールを貼りつけました。題名は「赤とんぼ」です。

今年も多くの患者さんに、お気に入りの塗り絵を展示させていただきました。



塗り絵





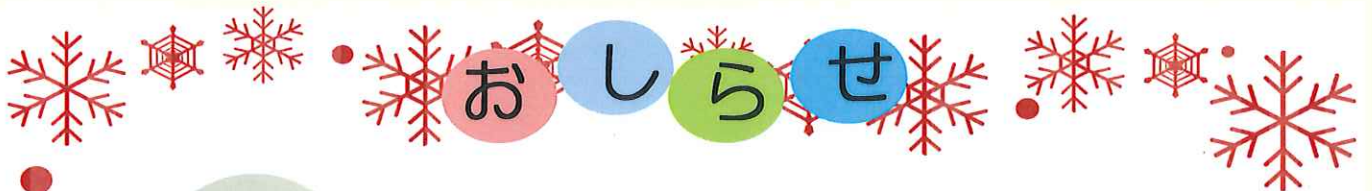
# 外 来 診 療 案 内

## 精神科担当医

診察室	月	火	水	木	金	土
1	馬場	馬場	—	—	—	※ ・関野 ・宮本 ・松井
2	宮本	—	宮本	—	—	
3	—	関野	—	関野	関野	
5	—	—	小熊	—	小熊	
6	—	松井	—	松井	—	
内科担当医						
7	—	吉田	—	—	—	—

診療科 : 精神科 内科 歯科  
 診察日 : 月～金  
           土(第1・第3のみ)  
 ※歯科は木曜休診です  
 休診日 : 土・日・祝祭日  
 受付時間 : 午前8時30分  
             ～ 午前11時まで  
 診療時間 : 午前9時から  
             (診療は午前のみ)

出張等により変更となる場合がございます。※は第1・第3土曜のみです。



### ◎常勤医師のご紹介

平成30年11月より常勤医師となりました馬場遥子(ばばようこ)です。外来診察は月・火を担当します。宜しくお願い致します。

### ◎年末年始の休診のお知らせ

平成30年12月29日(土)～平成31年1月3日(木)まで休診とさせていただきます。ご面会等は可能ですので、宜しくお願い致します。



～入院患者さんご家族の皆様へ～  
 月に1度、健康保険証の確認をさせていただきますので、ご面会やお支払いの際に窓口にてご提示ください。ご協力お願い致します。

発行：医療法人白日会 黒川病院  
 〒959-2805  
 新潟県胎内市下館字大開1522番地  
 電話：0254-47-2422  
 FAX：0254-47-3181  
<http://www.hakujitsukai.com>